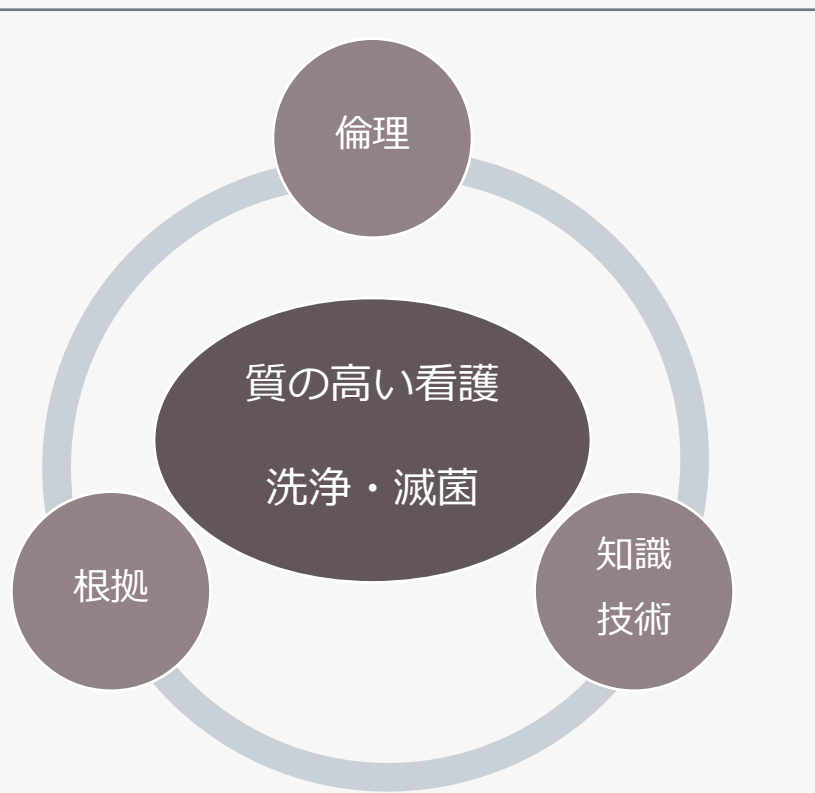


手術室看護師の1日

手術室看護が大切にしていること

**安全で質の高い手術看護、
洗浄・滅菌業務を提供**

安全で質が高いとは、
科学的根拠に基づいた専門的な知識・技術、
高い倫理観を持って患者さんに提供すること



8 : 30

朝会

手術室全体で手術の予定や
連絡事項を共有。

急性期病棟と一元化されており、
手術が少ない日は急性期病棟で
勤務をしているスタッフもいます。



外回り -術前-

手術準備

- ・手術に合わせて物品を用意し部屋を作ります。
- ・患者さんへ術前訪問を行い、術前アセスメント。

先輩看護師から助言を受けて▶
準備している様子



外回り -術前-

情報共有

- 外回り主導で患者さんの術前アセスメントなどを器械出し、サポート看護師と共有。
- 器械出しから清潔野にある器械について共有。



外回り -術中-

看護ケア

- モニタリング、体温管理、
経過記録などを行います。



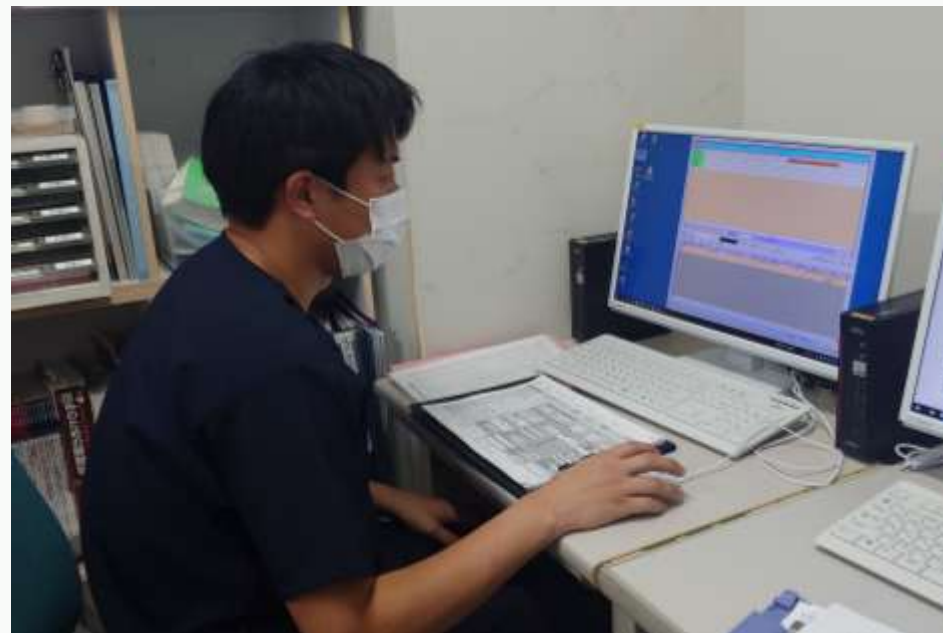
外回り -術後-

情報共有

術中、術後の患者さんについて、
病棟看護師と共有。

術後記録

患者さんの入室～手術中～退室
までの記録。



器械出し -術前-

器械準備・展開

- 手術に合わせて物品を用意。
- 清潔を保ちつつ、器械を使いやすいように展開。



器械出し

-手術直前-

手洗い・ガウン着用

手術前に手洗いを行い、
清潔ガウンを着用。



ガウンを着せて
確認している様子

器械出し -術中-



器械出し

手術の進行に合わせて
器械を医師へ渡します。



器械出し -術後-

器械洗淨

- 術中使用した器械を洗淨。
- 洗淨機・手洗い・つけ置きなど、器械に合わせて洗淨。



手術室看護師業務のまとめ

○器械だし

おも 執刀医が指示する器械を迅速かつ正確に手渡す

○外回り（診療の補助）

手術患者を受け持ち麻酔医の補助を行う「診療の補助」業務

ほか、洗浄・滅菌、手術器械のセット組み、手術室の環境整備や清掃、薬剤・薬品の管理、検体の管理などもあります

手術室看護師のやりがい

全身麻酔下の患者さんは声に出して苦痛を伝えることができません。生涯で何度も経験することのない手術に向かう患者さんの心理状態や、手術侵襲による生体反応を予測した援助など、外回り看護師の専門的な知識や技術はとても重要となります。また器械出しの技量によって、手術時間は短くも長くもなります。

責任が重く、専門性が極めて高い手術室では、努力した成果が患者さんに直結することが多く、看護師1人ひとりの腕の見せ所で、やりがいを強く感じることができます。

1 年目看護師からのメッセージ

手術室という環境の中で戸惑いや悩みも多くありましたが、先輩や同期にも支えられながら少しずつ学びを増やし、患者さんと向き合うことができています。

手術室看護は、限られた時間のなかで、小さな変化に気づき患者さんの代弁者としての役割もあります。これからも丁寧に考え、向き合い続けることを大事にしていきたいです。

ぜひ、一緒に働きましょう！